

辺野古の埋立てを止めよう！

山城博治さんを囲んでー 9.29神奈川の集い

(写真は名護市作成のパンフから)



「私は、日本政府が人権侵害を止め、新しい軍事基地建設に反対する沖縄の人々の民意を尊重することを求める」

(2017年6月15日の国連人権理事会で発表した声明から)

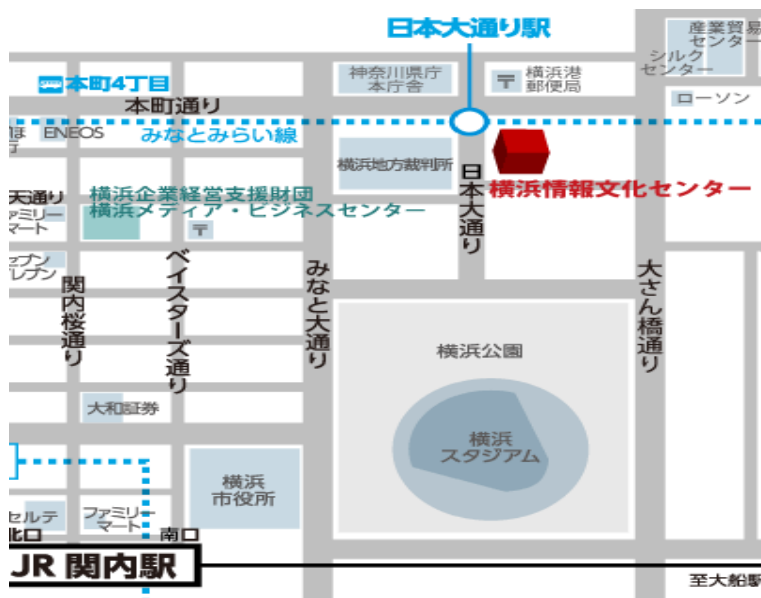
「政府には、集会結社の自由、表現の自由など人権を尊重することを要求する。沖縄は軍事の島ではなく平和なアジアの架け橋にすべきだ」(6月16日国連欧州本部で開かれたシンポジウムの発言)

沖縄の民意を無視して、辺野古の海が埋め立てられようとしています。山城博治さんと西江昭吾・沖縄タイムス記者の報告と提起を受けて、神奈川で何ができるのか、共に考えたい。多くの参加を！

9月29日 (金) 18時半

会場：横浜情報文化センター6階ホール 資料代：500円

(みなとみらい線日本大通駅3番出口0分、JR 関内駅南口10分)



〔ゲスト〕

山城 博治 さん
(やましろ ひろじ)

沖縄平和運動センター議長。高江・辺野古の闘いの中で、昨年10月不当逮捕、長期勾留の末3月保釈、裁判闘争中。6月国連人権理事会でアピール(写真)。

西江 昭吾 さん
(にしえ しょうご)

沖縄タイムス東京支社報道部長。鳩山政権時代に防衛省担当、基地担当、社会部を経て現職。

主催：島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会/神奈川平和運動センター/基地撤去をめざす県央共闘会議

連絡：090-7402-5245 檜鼻(基地撤去をめざす県央共闘会議)/090-4822-4798 深沢(沖縄講座@横浜)

山城議長 国連で声明

反基地抗議の市民政府が弾圧

人権侵害理事会で訴え

【ジュネーブ15日＝阿部浩二】米軍基地反対運動のさなかに逮捕、起訴された沖縄平和運動センターの山城博治議長(64)は15日午後、スイス・ジュネーブで開催中の国連人権理事会で声明を発表した。「那覇地検の取り調べで、自供と抗議運動からの離脱を迫られた。明らかな人権侵害だ」と述べた。

政府の基地建設強行は、当事者が国連で人権侵害を訴える事態に発展した。山城議長は声明で、微罪に問われ5カ月勾留されたこと報告。ほぼ全期間を通じて家族にさえ面会できなかったことに触れた。

また、名護市辺野古や東村高江で続いていた基地建設反対運動を紹介。「市民は沖縄の軍事化に反対して毎日抗議活動を行っている。日本政府はその市民を弾圧し、暴力的に排除するために大規模な警

察力を沖縄に派遣した」と批判した。

「しかし私も沖縄県民も、このような弾圧に屈しません」と決意を表明。その上で、「日本政府が人権侵害を停止し、軍事基地建設に反対する沖縄の人々の民意を尊重することを求める」と要求した。

山城議長は沖縄防衛局職員に対する傷害や公務執行妨害の罪で公判中。那覇地裁から渡航の許可を得た。

人権理事会での発言は国際非政府組織(NGO)「反差別国際運動(IMADR)」の枠を譲り受けた。沖縄国際人権法研究会がカンパを募り、山城議長らを派遣した。16日には国連欧州本部内でシンポジウムも開く。

進民主国家グループから脱落しつつある。そのことが、ジュネーブと東京から期せずして同時に発信された。

当局による山城議長の逮捕と長期勾留は、基地建設反対運動のリーダーを現場から引きはがす狙いが明らかだった。日本国内で無理やり刑事被告人の席に座らせた山城議長が、人権理事会で逆に政府の罪を告発したのは政府にとって「悪夢」といふべき事態だろう。

安倍政権が今後、姿勢を軟化させる見通しは全くない。やると決めたことは、どこまでもやり通そうとするだろう。それに伴って、日本の民主主義に対する国際的な評価、信頼が低下していくことになるだろう。

先進民主国脱落の日本 議長声明と「共謀罪」符号

【ジュネーブ15日＝阿部浩二】沖縄平和運動センターの山城博治議長が国連人権理事会で、政府による人権侵害を訴えた。

同じ15日、「共謀罪」法が異様な形で成立した。日本は先

に懸念を示す共同緊急アピールを政府に送ったのはそのた

国連人権理事会 山城議長の声明全文

私は沖縄における米軍基地による人権侵害に対し、平和的な抗議運動を行っている山城博治です。日米両政府は沖縄の人々の強い反対にもかかわらず、新たな軍事基地を沖縄に建設しようとしています。

市民は沖縄の軍事化に反対して毎日抗議活動を行っています。日本政

府はその市民を弾圧し、暴力的に排除するために大規模な警察力を沖縄に派遣しました。

私は抗議活動の最中、微罪で逮捕され、その後、2回さかのぼって逮捕されました。勾留は5カ月間にも及びました。面談は弁護士以外との接見を一切禁じられ、家族とも会う

ことを許されませんでした。私は自供と抗議運動からの離脱を迫られました。これらは当局による明らかな人権侵害です。

しかし私も、沖縄県民もこのような弾圧に屈しません。

私は、日本政府が人権侵害を止め、新しい軍事基地建設に反対する沖縄の人々の民意を尊重することを求め



国連人権理事会で声明を発表する山城博治議長。15日、スイス・ジュネーブ。

山城議長の演説ポイント

- 日本政府は沖縄の軍事化に反対する市民を弾圧し、暴力的に排除
- 私は抗議活動の最中、微罪で逮捕され、勾留は5カ月間にも及んだ。明らかな人権侵害だ
- 私も沖縄県民も弾圧に屈しない。日本政府は人権侵害をやめ、沖縄の民意を尊重することを求める